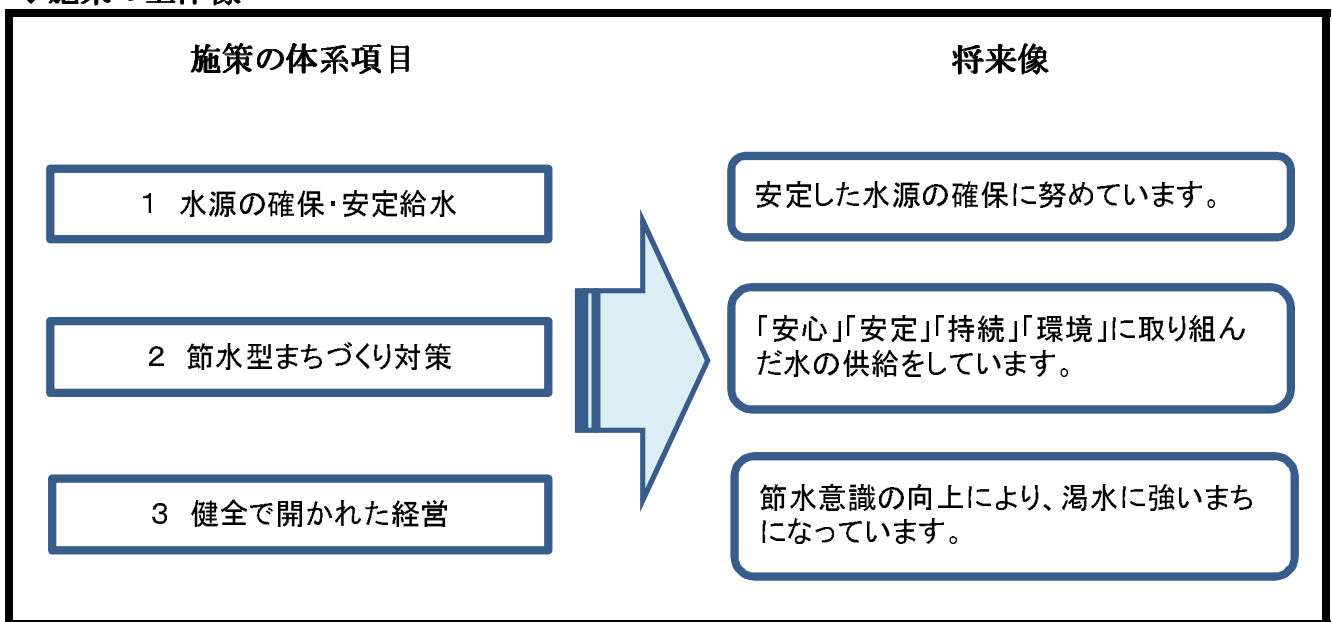


施策評価シート (平成30年度評価実施)	担当 部課名	上下水道部 水道課	関連 部課名	企画部 企画政策課
-------------------------	-----------	--------------	-----------	--------------

◆第四次蒲郡市総合計画(2011～2020)

施策名	水資源
基本目標	美しい自然を未来につなぐまちづくり【環境・生活基盤】
施策の説明	安心・安定かつ環境に配慮した水の供給にむけて、水源の確保や水道施設の計画的な維持管理、多様化したニーズに対応する健全かつ効率的な水道事業の運営、雨水や井戸水などを利用した節水型のまちづくりなどの取組を推進します。

◆施策の全体像



◆主要事業に係る具体化した取組み実績(括弧内は単位)

事業名		送・配水管布設、布設替事業	配水場等更新事業																				
1	送・配水管の整備延長(m)	配水池施設更新数(件数)	—																				
	<table border="1"> <caption>送・配水管の整備延長(m)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>延長(m)</th><td>2,891</td><td>4,239</td><td>3,670</td><td>5,459</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	延長(m)	2,891	4,239	3,670	5,459	<table border="1"> <caption>配水池施設更新数(件数)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>更新数(件)</th><td>4</td><td>6</td><td>5</td><td>5</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	更新数(件)	4	6	5	5	—
	年度	H27	H28	H29	H30年度目標																		
延長(m)	2,891	4,239	3,670	5,459																			
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																			
更新数(件)	4	6	5	5																			
<b>担当者評価</b>																							
<p>現在市内の水道管路延長は約580km、水道普及率は99.7%となっている。今後、高度成長期の整備拡張期に布設した管路が順次法定耐用年数(40年)を迎えより老朽化が進行する。引き続き西部送水管等の重要管路は重点的に更新を行い、一般管路に関しては老朽度と重要度により優先度を定め、計画・定量的に更新を行う。配水池の維持管理として平成27年度から継続的に各配水池の計装盤更新を実施しており、引き続き維持管理計画に基づき更新を行う。</p>																							
2	事業名	節水型まちづくり対策事業																					
	雨水利用簡易貯水槽助成数(件)	漏水調査延長(km)	—																				
	<table border="1"> <caption>雨水利用簡易貯水槽助成数(件)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>助成数(件)</th><td>4</td><td>4</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	助成数(件)	4	4	9	10	<table border="1"> <caption>漏水調査延長(km)</caption> <tr><th>年度</th><td>H27</td><td>H28</td><td>H29</td><td>H30年度目標</td></tr> <tr><th>延長(km)</th><td>140</td><td>92</td><td>148</td><td>153</td></tr> </table>	年度	H27	H28	H29	H30年度目標	延長(km)	140	92	148	153	—
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																			
助成数(件)	4	4	9	10																			
年度	H27	H28	H29	H30年度目標																			
延長(km)	140	92	148	153																			
<b>担当者評価</b>																							
<p>渇水時における水資源の有効利用の促進を図るため、平成11年度より雨水利用簡易貯水槽の助成を通じ、節水活動を行ってきた。近年においては、一定の成果が上がっているため今後も継続していく。漏水防止対策として継続的に漏水調査を実施している。特殊機器を用いた調査により漏水の早期発見を目的とする。調査の結果、一定数の漏水を初期段階で発見し調査の有効性が認められるため今後継続して実施する。</p>																							

事業名		収納等総合業務委託事業																					
収納等総合業務委託費(千円)		受託従事員一人当りの費用(24人 H30～:28人)(千円/人)	—																				
3	<table border="1"> <caption>収納等総合業務委託費(千円)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>85,798</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>85,798</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>91,024</td> </tr> <tr> <td>H30年度目標</td> <td>132,119</td> </tr> </tbody> </table>	年度	金額(千円)	H27	85,798	H28	85,798	H29	91,024	H30年度目標	132,119	<table border="1"> <caption>受託従事員一人当りの費用(千円/人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>金額(千円/人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>3,575</td> </tr> <tr> <td>H28</td> <td>3,575</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>3,793</td> </tr> <tr> <td>H30年度目標</td> <td>4,719</td> </tr> </tbody> </table>	年度	金額(千円/人)	H27	3,575	H28	3,575	H29	3,793	H30年度目標	4,719	
	年度	金額(千円)																					
H27	85,798																						
H28	85,798																						
H29	91,024																						
H30年度目標	132,119																						
年度	金額(千円/人)																						
H27	3,575																						
H28	3,575																						
H29	3,793																						
H30年度目標	4,719																						
<b>担当者評価</b>																							
<p>平成29年12月31日の契約満了に伴い、公募型プロポーザル方式にて平成30年1月からの受託者を選定した。平成30年1月1日からの新契約締結においては、上下水道料金システムの再構築に取り組み、業務効率の向上のみならず顧客情報管理体制の強化及び市民サービスの充実に努めた。また、平成30年4月1日からは、これまで市職員で実施していた給排水窓口業務についても委託することで更なる事務の効率化及びサービスの向上を図っていく。</p>																							

◆施策の現状分析(指標の推移から見た現状分析)

指標の推移		指標の説明(設定理由)										
1	<p>西部幹線の更新・耐震化(m)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>値</th></tr> <tr><td>H27</td><td>4,101</td></tr> <tr><td>H28</td><td>4,920</td></tr> <tr><td>H29</td><td>5,890</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>8,825</td></tr> </table>	年度	値	H27	4,101	H28	4,920	H29	5,890	H32年度目標	8,825	<p>西部方面基幹送水管の更新・耐震化により、防災に強い管路を構築し安定給水を図ることとする。その指標として西部送水管の管路更新延長8,825mを指標として設定した。なお、西部送水管の計画総延長は16,090mであるが、喫緊の課題である形原配水池までの管路更新延長(平成32年度)の数値を採用した。</p>
	年度	値										
H27	4,101											
H28	4,920											
H29	5,890											
H32年度目標	8,825											
指標の分析	<p>西部送水管の更新・耐震化により、各配水池(配水ブロック)への安定給水を図る。</p>											
指標の推移		指標の説明(設定理由)										
2	<p>収益的収支の推移(千円)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>値</th></tr> <tr><td>H27</td><td>229,353</td></tr> <tr><td>H28</td><td>316,138</td></tr> <tr><td>H29</td><td>150,279</td></tr> <tr><td>H32年度目標</td><td>76,737</td></tr> </table>	年度	値	H27	229,353	H28	316,138	H29	150,279	H32年度目標	76,737	<p>水道事業を取り巻く環境は、人口減少、節水意識・技術の向上等による有収水量の減少、高度成長期に整備した施設の更新など厳しさを増している。そのような環境下において、将来にわたって安定的に事業を継続していくためには、一定の収益的収支を維持していく必要があることからこの指標を採用した。</p>
	年度	値										
H27	229,353											
H28	316,138											
H29	150,279											
H32年度目標	76,737											
指標の分析	<p>年々収益的収支は減少傾向にある。水道事業を安定的に運営していくためには、早急に営業費用のみならず資本費用を含めた「総括原価」の算定に取り組み、適正な料金を設定する必要がある。</p>											

◆市民等からの参考意見等

市民サービス向上に向けた意見等
<p>「蒲郡市水道ビジョン」の策定時、需要者のニーズを把握するため平成20年12月に「水道事業に係るアンケート調査」を実施した。結果、水道事業については「安全な水の供給」、「渇水時における安定的な水の供給」及び「震災時に強い水道」について多くの回答があった。「蒲郡市水道ビジョン」の改定に伴い、平成31年度に改めて需要者の意識調査を実施する予定。</p>

◆今後の方針

No.	課題		今後の取組み
	件名	内容	
1	更新期間の長期化	将来目標(H32)の時点で西部送水管の更新率(延長比)が54%程であり、更新期間の長期化が懸念される。また一般管路を含めた管路更新率は約0.4%で推移している。この数値は類似団体の約50%の水準であり、更新率の改善が今後の課題である。	高度成長期の整備拡張期に布設した多数の水道管が順次から法定耐用年数を迎え更新を必要とする管路が増大する。今後は管路更新計画に基づき更新事業を実施するとともに、主要幹線管路を優先的に更新しつつ、一般管路を含め計画的に更新事業を進める。
2	人的資源の不足	事業実施に必要な人的資源及び技術の継承が不十分である。	団塊世代の職員が大量に退職し、経験豊富な人材が不足している。水道技術は多種多様な技術が必要であり、技術をもった人材を確保するためには時間が必要となる。内部研修の充実や外部の技術研修への積極的な参加により技術の向上を図る。
3	水需要の減少	給水人口の減少、節水意識の向上及び節水機器の普及により、給水収益が減少傾向である。水道事業は固定費が大部分を占める装置産業であることから、給水量の減少ほど事業費用が減少しない。しかしながら、給水量の減少は、料金収入の減少に直結する。	安定的に事業活動を継続していくためには適正な資金の確保が必要となる。しかしながら、現状の料金体系では必要な収入を確保することが困難な状況になりつつある。この対策として、これまで同様に補助金の積極的な活用を図るとともに、今後は継続的な起債活用及び料金見直しに取り組んでいく。
4			

◆施策評価

構成事業の進捗状況	B: おおむね計画どおり進行している。
施策の進め方	B: 一部見直しが必要である。
課長評価	<p>持続的な事業運営を可能とするために、収益的収支と資本的収支の将来見通しを毎年度修正し、事業の効率化による経費縮減策や起債の活用とともに水道料金改定の検討を行う必要がある。また、定期的に料金の総括原価を計算し、現行水道料金が適切かどうか検証する必要がある。</p> <p>幹線管路及び配水支管の老朽化率が今後急激に上昇するため、人員を増加して管路更新率を向上させる必要がある。</p>

施策の進捗状況	C: 目指す将来像実現に向けて計画より進行が遅れている。
部長評価	<p>老朽管路の増大、更新期間の長期化、収益的収支の減少等から経営戦略に於いても料金の見直し検討が報告されている。</p> <p>配水池及び幹線管路の更新を進めていくためにも平成32年度までに水道料金改定に着手する必要がある。</p>

事務事業一覧

総合計画	所管課	番号	事業名	人件費を除く事業費(千円)	人件費(参考)(千円)	人工	評価(担当者)	事業の種類別	新規事業	達成状況	市長マニフェスト	実施計画
4-7	企画政策課	3	豊川水源関連事業	20,414	1,632	0.27	A	カ	オ	A	—	○
4-7	企画政策課	4	水道水源保全交流事業	11,669	2,108	0.35	A	カ	オ	A	—	×
4-7	水道課	1	県営水道受水事業	742,919	1,764	0.20	A	イ	オ	A	3	×
4-7	水道課	2	受付・収納等総合業務委託事業	73,151	4,862	0.80	A	カ	オ	A	3	○
4-7	水道課	3	濁水に強いまちづくり事業	92	1,107	0.15	A	オ	オ	B	3	○
4-7	水道課	4	水道メーター入札事業	8,277	1,607	0.25	A	イ	オ	A	3	×
4-7	水道課	5	広報活動推進事業	0	1,357	0.20	B	カ	オ	B	3	×
4-7	水道課	6	水道会計経理事業	3,844	9,994	1.70	B	イ	オ	A	3	×
4-7	水道課	7	資金運用事務事業	0	1,107	0.15	B	イ	オ	A	3	×
4-7	水道課	8	漏水防止対策事業	6,349	3,444	0.55	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	9	配水管維持管理事業	40,036	7,654	1.25	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	10	配水場維持管理事業	79,915	10,657	1.85	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	11	給水管理事業	0	2,903	0.35	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	12	検満メーター取替事業	17,888	1,462	0.20	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	13	給水管維持修繕事業	16,500	7,227	1.20	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	14	水質管理事業	6,617	7,654	1.25	A	ウ	オ	A	3	×
4-7	水道課	15	送配水管整備事業(単独)	644,896	9,048	1.55	B	エ	オ	A	3	○
4-7	水道課	16	配水管整備事業(他課関連)	36,883	6,192	1.05	B	エ	オ	A	3	○
4-7	水道課	17	配水管移設事業(他課負担)	158,737	9,048	1.55	B	エ	オ	A	3	×
4-7	水道課	18	代用配水管事業	17,440	2,963	0.50	A	エ	オ	A	3	×
4-7	水道課	19	配水場施設改良事業	7,558	6,153	0.95	A	エ	オ	A	3	○
4-7	水道課	20	待機業務委託事業	5,063	2,669	0.30	A	イ	オ	A	3	×